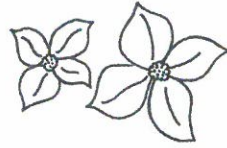




やまぼうし



社会福祉法人 市島福祉会

認定こども園 いちじまこども園

〒669-4321

兵庫県丹波市市島町上垣138-1

(☎) 0795-85-2330

(fax) 0795-85-2335

http://www.ichijima-kodomoen.com

こどもHP



<教育・保育理念>

受容・信頼・貢献感

いきよう
からいっばい
ちじぶんらしく
まっすぐに

自分で決めて行動する

子どもたちが大きくなり大人になった時、社会はどんなふう to 発展しているでしょうか。地球全体の環境や国際社会の有り様に大きな変化があり、人工知能なども目覚ましく発達していることでしょうか。

激変が予想される世の中でも、子どもたちには皆と一緒に力強く意気揚々と生きていく人になってほしいと願います。そのため「自立する」「協力する」「よく考える」というような力が、ますます必要になってくると思います。

「自立する」には、まずよい生活習慣を身につけることが欠かせません。日々の生活の中で「自分には能力がある」「できそうだ!」という自信をもたせたいと思います。それには、何でも自分で行う事が大切です。時間がかかっても、大人の思う方法でなくても、子どもたちが「自分で考え、自分で選び、自分で決めて」やってみるのです。そして、その結果が納得のいくものであれば、子どもたちのやる気はますます高まり、大きな自信をもって生きていくことにつながるはずです。

こども園では、子どもたちが自ら言動し、体験し、気づき、考えて、自分たちでより楽しい毎日を作っていくよう計画し、陰ながらの働きかけをしています。

友だちと遊び方を決めています▼



整理



食事



▲編み物



どんな遊びをするのか、どんな風に遊ぶのか、自分で決めています。



▲ごっこ遊び



着替え



手洗い



▲お店屋さんごっこ



▲片づけも『自分で!』



▲部屋の中でもそれぞれの好きな遊びを♪

倉橋惣三(1882-1955)

「幼稚園雑草」より

世話もかえつて仇になる。
此の根底を害せば、いろいろの
ならねばならぬ。若し誤つて
即ち自尊心がその根底に
折角我々が子どものために
正しい自立に至らしめたいが
目的である。而して、子ども
心の正しい自立といえは、
即ち自尊心がその根底に
ならねばならぬ。若し誤つて
此の根底を害せば、いろいろの
世話もかえつて仇になる。

「日本のフレイベル」あるいは「日本の幼児教育の父」と呼ばれる幼児教育学者。倉橋が展開した子どもの心に徹底的に寄り添い、子どもの遊びや自発性を重視した幼児教育論は、まさしく現代に通じるもの。誘導保育論が特に有名である。

倉橋惣三の言葉

